

[文書番号] ATN-190827A
[発行] 2019年08月27日
[標 題] Linux カーネルにおける脆弱性について
[対 象] 下記の Ethernet ゲートウェイ/GateServer 製品

(1/1 ページ)

平素は弊社製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。
表題の件について下記の通りご案内させていただきます。内容をご確認の上、引き続きのご愛顧をお願い申し上げます。

1. 対象機種

以下の型式で始まる Ethernet ゲートウェイ/GateServer 製品

AnyWire DB A40 シリーズ	:	AG428～、AG478～
AnyWire DB A20 シリーズ	:	AG228～、AG278～
AnyWireASLINK システム	:	B2G28-E1、B2G78-E1

以下の型式で始まる GateServer 製品(ラックマウントタイプ)

AnyWire DB A40/A20 シリーズ	:	A452～、AG452～
-------------------------	---	--------------

2. 内容

先日、Linux カーネルにおいて 3 件の脆弱性(CVE-2019-11477、CVE-2019-11478、CVE-2019-11479)が公表されましたので、お知らせ致します。

<脆弱性の概要>

Linux の TCP 実装には、リモートから攻撃可能なサービス停止(DoS)につながる脆弱性があり、上記の対象機種が該当します。これらの脆弱性が悪用されると、遠隔の第三者によってサービス停止(DoS)状態を引き起こされたり、リソースの過剰な消費により動作が遅くなる可能性があります。

<参考> 脆弱性に関する外部機関 Web ページ

JPCERT(Japan Computer Emergency Response Team) <https://jvn.jp/vu/JVNVU93800789/>

※上記 Web ページに記載されております「FreeBSD における脆弱性(CVE-2019-5599)」は該当しません。

3. 推奨される対策

お客様各位におかれましては、該当製品使用時に於けるインターネット経由の外部機器からの不正アクセスに対して、ファイアウォールなどのセキュリティ対策を確実に行ってください。

インターネット接続の有無やファイアウォールなどの対策有無など、お客様各位にてご使用中の装置が本件の対象となるかにつきましては、お客様各位の IT 管理部門や装置納入先などへのご確認をお願い申し上げます。

[連絡先]

株式会社エニワイヤ

本 社	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-1611(代) / FAX:075-956-1613
西日本営業所	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-4911 / FAX:075-956-1613
東日本営業所	: 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-4(KYYビル9F)	TEL:03-5209-5711 / FAX:03-5209-5713
中部営業所	: 〒461-0048 愛知県名古屋市中区矢田南5-1-14	TEL:052-723-4611 / FAX:052-723-4683
九州営業所	: 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-2(第6明星ビル 7F)	TEL:092-724-3711 / FAX:092-724-3713

テクニカル サポートダイヤル : TEL075-952-8077